



2冠の賞状を手に見せる笹倉さん

輝いています

# ひと

ささくら ゆうま  
笹倉 侑真 さん

埼玉県新年ジュニア大会 自由形2冠

## 一つ一つ努力を重ねて

### 競

泳の花形種目といわれる自由形。その種目で輝かしい成績を残したのが、南小学校6年生の笹倉侑真さん（11歳・南町1丁目）です。1月に開催された県新年ジュニア大会で年齢別50歳と100歳の2冠を達成しました。祖母、母、兄が競泳経験者という水泳一家で育った笹倉さん。4歳のときに現在も所属するルネサンス蔵で水泳を始めます。小学校1年生のときには4泳法をマスター。その後、さまざまな大会に出場し、現在は選手クラスで週に6回の練習、1回5000メートル以上の距離を泳いでいます。そんな笹倉さんですが、タイムが伸び悩む時期がありました。

した。原因は、疲れると姿勢が崩れて失速してしまう後半の泳ぎ方。そこで、「もつと体力をつけて速くなりたい」と、昨年からは継続して取り組んでいるのが、日々の練習に追加して行う30分間の筋力トレーニング。姿勢維持にも重要な腹筋や背筋を中心に体を鍛えてきました。そして迎えた埼玉県新年ジュニア大会。早くも取り組みの成果が現れます。初日の100歳自由形。得意の前半からリードを奪うと、「やってきたことを信じて泳ぎ切りました」と、後半もペースを落とさずに、2位に1秒以上の差をつけて優勝。自己記録をなんと3秒近く更新しました。翌日の50歳自由形もその勢いのまま、0.1秒の中に3人が入る大接戦をタツチ差で制し、自由形2冠を達成しました。「水泳に限らず勉強もがんばります」と、しっかりした一面も見せる笹倉さん。今後の目標は、全国ジュニアオリンピックに出場することです。同じ自由形短距離を専門とする7歳上の兄の背中を追いかけながら、持ち前の勝負強さを武器に、更なる高みを目指していきます。

### 今月の河鍋暁斎記念美術館

## 天才絵師の作品 蔵にあり

—No.83—



暁斎筆「五節句之内 皇月」大判錦絵三枚続

暁斎の娘の暁翠が5月5日の端午の節句を描いた錦絵です。この日の主役の男の子たちが、兜や鉢巻姿で勇ましく遊んでいます。烏帽子をかぶった子が右手に持っているのは菖蒲の葉を



現在の茨城県古河市に生まれる。浮世絵や狩野派を学び、江戸・東京の庶民から人気を博す。明治9年、万国博覧会に肉筆画を出品。14年、内国勲業博覧会で日本画の最高賞受賞。娘の暁翠も日本画家。



かわなべ きょうさい  
河鍋 暁斎  
天保2年(1831)  
～明治22年(1889)

編んだもので、これを地面にたたきつけ、大きな音が出たほうが勝ちという「菖蒲打ち」をしているようです。菖蒲の花が咲き誇り、遠くには鯉や幟旗がはためいているのが見えます。子どもたちの健やかな成長を祝う、華やかで美しい作品です。

### 河鍋暁斎記念美術館 開催中 (24日まで)

「暁斎・暁翠 子ども絵」展  
同時開催「おしえ草孝行和讃」の世界展

開館 = 午前10時～午後4時 ところ = 南町4-36-4  
休館 = 火・木曜日、毎月26日～末日  
入館料 = 一般600円 高校生・大学生500円  
小・中学生300円 65歳以上500円  
※65歳以上は年齢の分かる物、学生は学生証をご提示を

詳細 = 同館(☎441-9780)



詳しい内容は  
美術館のホームページを  
ご参照ください

